

交通安全対策検討結果(案)

追加対策区間の対策検討結果 【県管理】

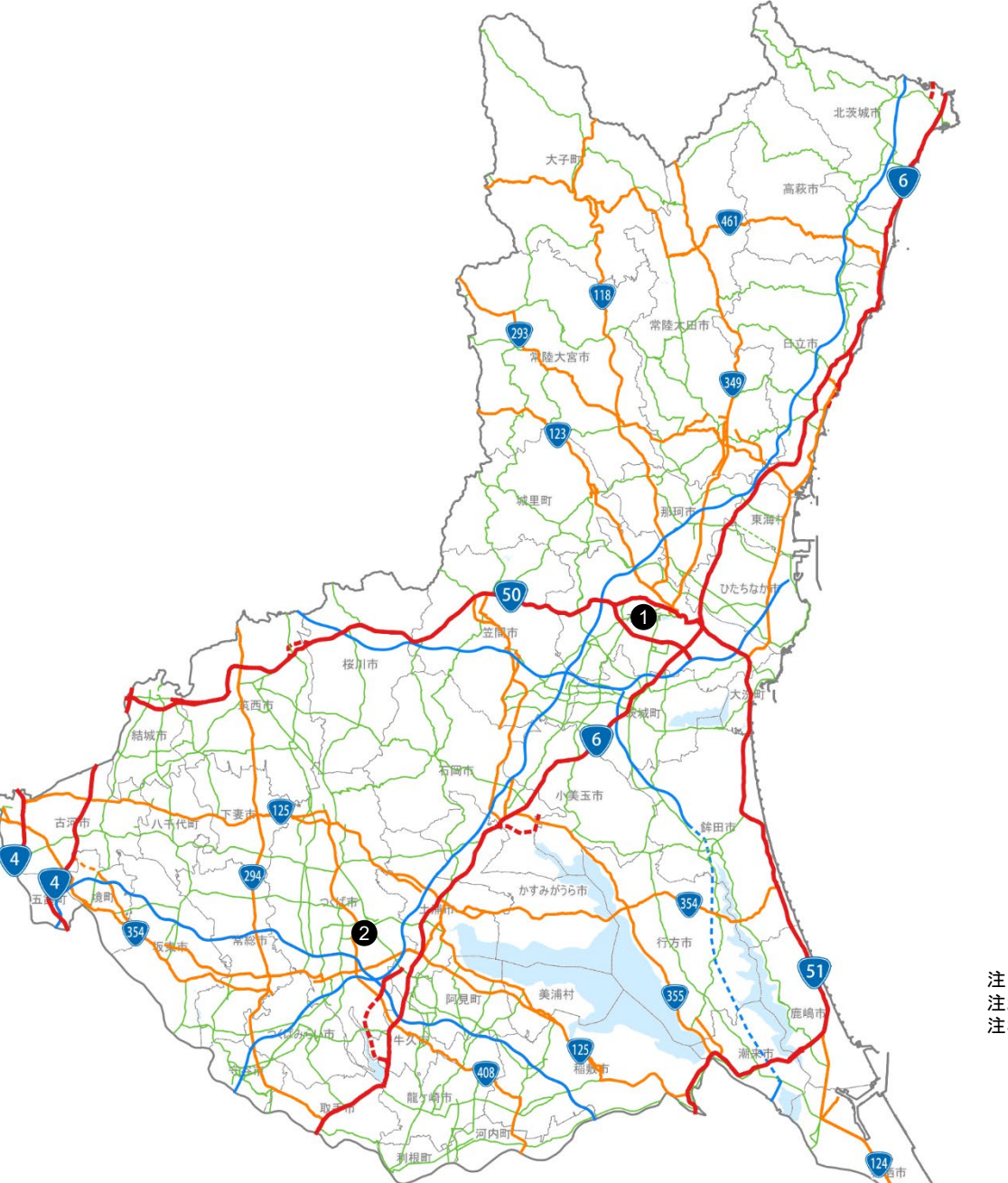
位置図

※事故データ (H30~R3)

区番	区分	ID	管理	路線名	市町村	箇所名	対策年	総事故件数 (件/4年)			死傷事故率 (件/100キロ)	選定指標 (件/4年)											対策完了 (卒業)判定	
								対策前 (選定時)	対策後	4割以上減少		死者数	歩行者自転車事故	夜間事故	子供事故	高齢者事故	横断歩行者事故	追突事故	正面衝突事故	工作物衝突事故	二輪車事故	指標該当		
1	第2期(事故データ)	18	県	主要地方道8号	行方市	上山交差点	H28	10	4	○	518.5	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	—	○
2	第2期(事故データ)	31	県	主要地方道19号	つくば市	石居交差点	H28	11	4	○	210.7	1	1	2	0	2	0	2	0	0	1	—	○	
3	第2期(事故データ)	73	県	主要地方道2号	東茨城郡大洗町	大洗駅入口交差点	H28	9	3	○	39.4	1	0	1	0	1	0	2	0	1	0	—	○	
4	第3期(事故データ)	122	県	一般県道125号	下妻市	小野子T字路交差点	H28	8	1	○	39.5	0	0	0	0	0	1	0	0	0	—	○		
5	第3期(事故データ)	123	県	一般県道125号	下妻市	長塚三差路交差点	H28	12	2	○	78.9	0	2	0	1	0	0	0	0	0	—	○		
6	第3期(事故データ)	126	県	一般県道294号	常総市	石下高橋南交差点	H28	8	2	○	66.4	0	1	0	0	2	0	0	0	0	—	○		
7	第3期(事故データ)	137	県	一般県道355号	小美玉市	栗又四ヶ(区間)	H28	16	4	○	69.8	0	1	1	0	2	1	2	0	0	—	○		
8	第3期(事故データ)	139	県	主要地方道2号	東茨城郡大洗町	東光台前交差点	H28	12	4	○	212.9	0	1	0	0	2	0	0	0	0	—	○		
9	第3期(事故データ)	143	県	主要地方道5号	龍ヶ崎市	半田町交差点	H28	9	3	○	148.4	0	0	1	0	1	0	2	0	0	—	○		
10	第3期(事故データ)	153	県	主要地方道52号	小美玉市	納場十字路交差点	H28	9	2	○	113.4	0	0	1	0	2	0	0	0	0	—	○		
11	第3期(事故データ)	157	県	一般県道131号	下妻市	本宿町1丁目(交差点)	H28	9	2	○	128.2	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	—	○	
12	第4期(事故データ)	180	県	一般国道125号	稲敷郡阿見町	中畑2丁目(区間)	H28	12	1	○	51.2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	—	○		
13	第4期(事故データ)	181	県	一般国道245号	日立市	水木町1丁目(交差点)	H28	11	1	○	28.3	0	1	1	0	0	1	0	0	0	—	○		
14	第4期(事故データ)	182	県	一般国道294号	取手市	寺田(区間)	H28	9	3	○	49.9	1	2	2	0	2	1	1	0	0	—	○		
15	第4期(事故データ)	183	県	一般国道294号	取手市	米ノ井(区間)	H28	8	3	○	47.4	0	0	1	0	2	0	2	0	0	1	—	○	
16	第4期(事故データ)	186	県	一般県道311号	笠間市	笠間駅入口交差点	H28	8	0	○	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	○		
17	第4期(事故データ)	188	県	主要地方道2号	鉾田市	鉾田土木前交差点	H28	9	3	○	139.2	0	0	3	0	1	0	2	0	0	1	—	○	
18	第4期(事故データ)	190	県	主要地方道9号	古河市	中央町1丁目(区間)	H28	11	3	○	59.2	0	2	1	0	1	0	0	0	0	—	○		
19	第4期(事故データ)	191	県	主要地方道18号	鹿嶋市	棚木(交差点)	H28	9	1	○	59.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	—	○	
20	第4期(事故データ)	195	県	主要地方道30号	水戸市	① 見川2丁目(交差点)	H28	8	6	×	240.7	0	4	3	1	2	2	2	0	0	—	×		
21	第4期(事故データ)	198	県	主要地方道50号	水戸市	平須町(区間)	H28	12	3	○	47.7	0	1	1	1	1	0	2	0	0	—	○		
22	第4期(事故データ)	199	県	主要地方道51号	東茨城郡城里町	小松交差点	H28	8	2	○	299.8	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	—	○	
23	第4期(事故データ)	200	県	主要地方道59号	水戸市	萱場町(交差点)	H28	8	2	○	183.3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	—	○		
24	第4期(事故データ)	202	県	一般県道123号	土浦市	上高津(区間)	H28	9	4	○	33.1	0	0	0	0	1	0	2	1	0	—	○		
25	第4期(事故データ)	204	県	一般県道203号	稲敷郡阿見町	阿見(区間)	H28	12	3	○	54.2	0	2	1	0	3	1	1	0	0	—	○		
26	H29事故危険箇所	215	県	一般国道124号	神栖市	本新町交差点	H28	9	0	○	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	○		
27	H29事故危険箇所	216	県	一般国道124号	神栖市	波崎(区間)	H28	9	5	○	60.7	0	0	1	0	0	0	4	0	0	—	○		
28	H29事故危険箇所	218	県	一般国道245号	日立市	大みか町4丁目(区間)	H28	8	1	○	14.3	0	0	1	0	1	0	1	0	0	—	○		
29	H29事故危険箇所	219	県	一般国道355号	笠間市	押辺(区間)	H28	15	9	○	104.6	0	0	0	0	2	0	7	1	0	1	—	○	
30	H29事故危険箇所	221	県	主要地方道11号	稲敷市	西代(区間)	H28	11	1	○	10.7	0	0	1	0	0	0	0	0	0	—	○		
31	H29事故危険箇所	223	県	主要地方道21号	常陸大宮市	若林(区間)	H28	9	1	○	11.9	0	0	0	0	0	0	1	0	0	—	○		
32	H29事故危険箇所	224	県	主要地方道24号	土浦市	粕毛(交差点)	H28	10	5	○	107.7	0	1	2	1	1	0	1	0	0	1	—	○	
33	H29事故危険箇所	225	県	主要地方道38号	ひたちなか市	市毛十字路交差点付近(区間)	H28	10	3	○	67.9	0	0	1	0	0	0	3	0	0	—	○		
34	H29事故危険箇所	227	県	主要地方道48号	土浦市	小岩田西2丁目(交差点)	H28	10	4	○	517.2	0	0	2	0	1	0	2	0	0	1	—	○	
35	H29事故危険箇所	228	県	主要地方道48号	龍ヶ崎市	若柴町(区間)	H28	8	2	○	27.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	—	○	
36	H29事故危険箇所	229	県	一般県道143号	つくば市	谷田部(区間)	H28	10	6	○	102.3	1	1	2	0	3	0	3	0	0	1	—	○	
37	H29事故危険箇所	230	県	一般県道180号	水戸市	元吉田町(区間)	H28	11	2	○	33.0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	—	○		
38	H29事故危険箇所	231	県	一般県道237号	つくば市	② 吾妻1丁目南交差点	H28	12	11	×	216.3	0	0	4	0	2	0	3	0	0	1	—	×	
39	H29事故危険箇所	233	県	一般県道357号	下妻市	小島(区間)	H28	9	2	○	31.0	0	2	1	0	1	1	0	0	0	—	○		

注1) 県管理は総事故件数が8件/4年以上の区間を選定指標確認の対象とする(8件/4年未満の箇所は対象としない)
 注2) 第3期(ITデータの)箇所はWEBアンケートに基づく選定箇所のため、4割減少の確認の対象としない。
 注3) 対策前は最新の事故データに基づく条件で集計範囲を見直している

■ : 指標該当 — : 対象外

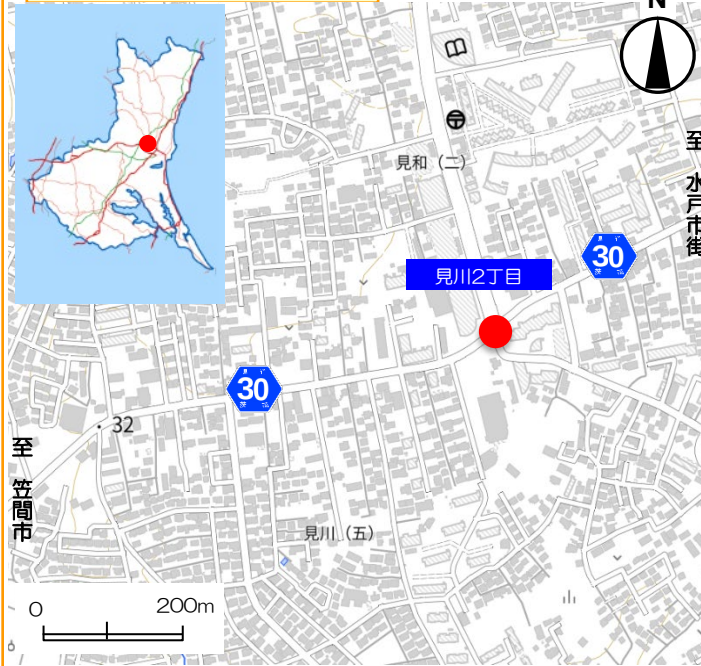


凡例

道路種別	供用済	事業中
一般国道直轄	——	- - - - -
一般国道直轄外	——	- - - - -
自動車専用道路	——	- - - - -
主要地方道	——	- - - - -

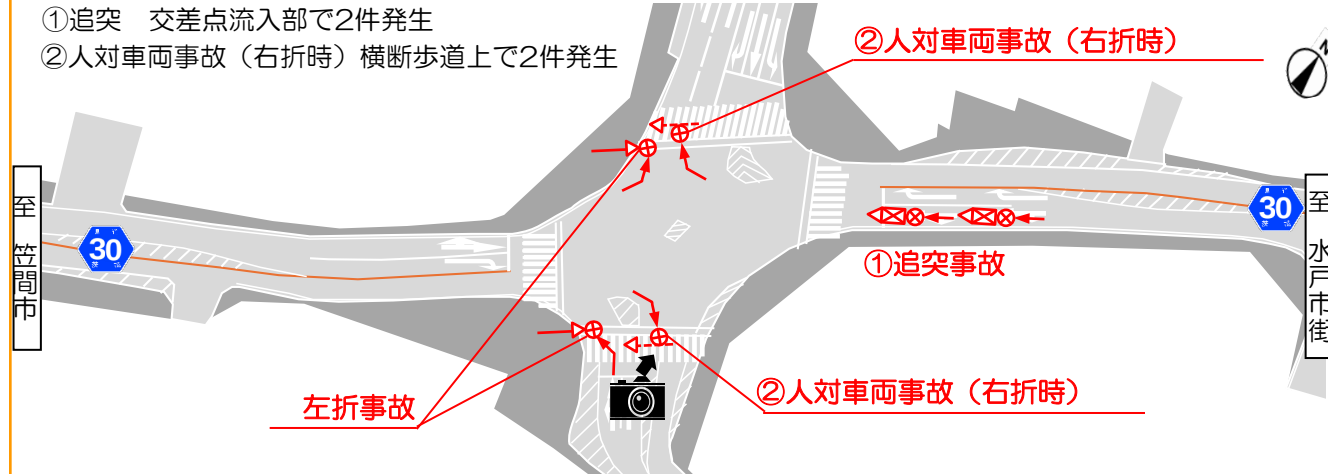
【No.195】 県道 30号 水戸市 見川2丁目交差点

位置図



事故発生状況と利用者の声

- ①追突 交差点流入部で2件発生
- ②人対車両事故（右折時）横断歩道上で2件発生



📷 現地写真



要因分析と対策方針

※「短期」：道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」：対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

当初の着目事故	実施した対策	新たな着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案※
①追突 <small>残存</small>	減速路面標示（ドットライン） 路面標示「追突注意」	①追突 <small>残存</small>	沿道施設が多く、脇見運転を誘発している。また、交差点手前が緩いカーブのため、信号の確認やハンドル操作に意識が向き、前方の減速車両、停止車両の発見が遅れる。	注意喚起	①路面標示「追突注意」の追加 <small>短期</small>
②人対車両（左折時）	隅切り部セブラ		交差点面積が大きい（停止間距離が長い）ため、信号変わり目に交差点に進入/停止の判断を誤る	交差点コンパクト化	②横断歩道・停止線の前出し ※自転車横断帯分を前出し <small>中長期</small>
③右折 <small>残存</small>	右折指導線（従道路側）	②人対車両（右折時） <small>残存</small>	右折時の停止位置・走行軌跡が不明確（ばらついている）	走行位置・停止位置の明確化	③右折指導線（本線側） <small>短期</small>
				注意喚起	④路面標示「横断者注意」（右折指導線内） <small>短期</small>

事故発生状況

H30-R3事故データ(対策完了判定時)

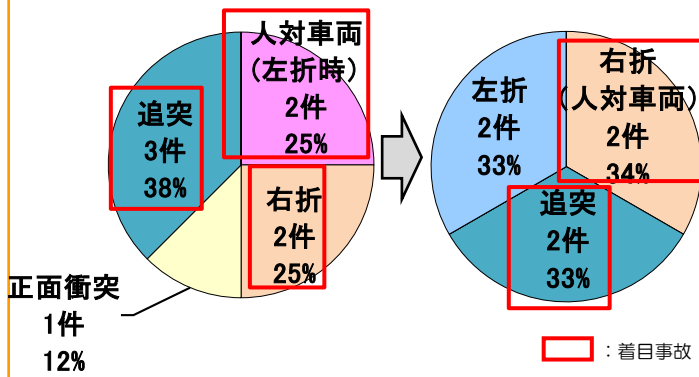
- ・死傷事故件数：6件
- ・該当指標：総事故件数対策後4割以上減少せず

※当該箇所は、第4期(事故データ)として選定。

事故類型

【対策検討時】 H22-H25の合計事故件数（8件）

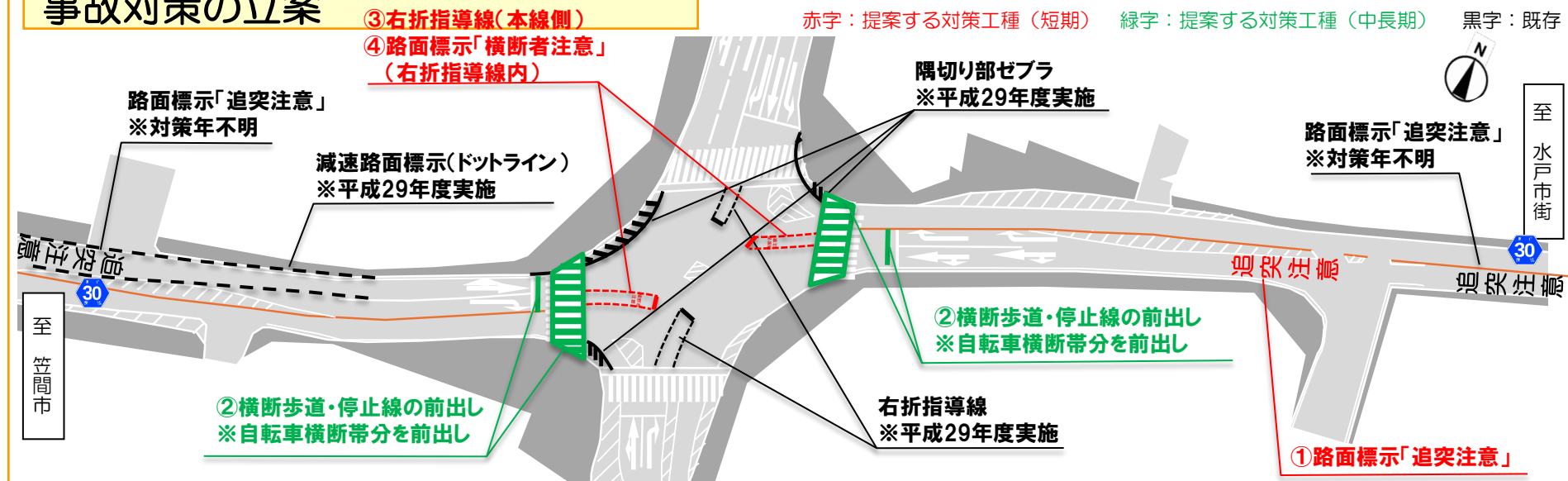
【対策完了判定時】 H30-R3の合計事故件数（6件）



選定の視点

対策効果未発現箇所		
基本指標	地域指標	新たな指標
●(事故率)		

事故対策の立案



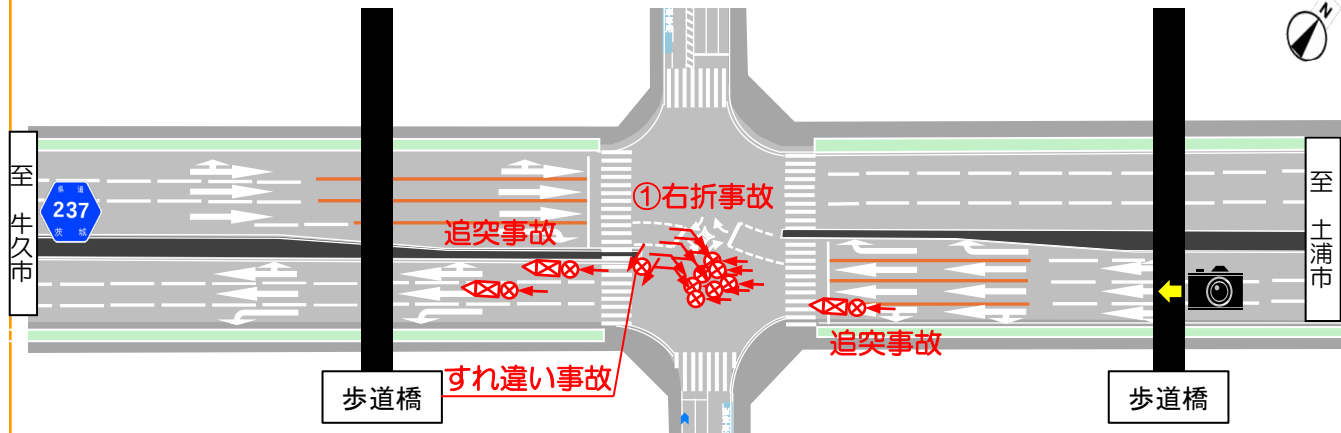
[No.231] 県道 237号 つくば市 吾妻1丁目南交差点

位置図



事故発生状況と利用者の声

① 右折 交差点中心部で7件発生（うち二輪車1件）



📷 現地写真



要因分析と対策方針

※「短期」：道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」：対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

当初の着目事故	実施した対策	新たな着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案※
①右折事故 【死亡事故】 残存	減速路面標示 (ドットライン) 法定外看板 「対向車注意」	①右折事故 残存	右折時の停止位置・走行軌跡がばらついている 隣接交差点からの直進車線の滞留長が当該交差点まで伸びていることより、右折車が対向直進車を視認できない（右折車が対向直進車がないと認知）	走行位置・停止位置の明確化 注意喚起 注意喚起 右折車と対向直進車の交錯機会の解消	①右折指導線・導流帯の引き直し ②右折指導線内のカラー化 ⑤路面標示「対向車注意」（右折指導線内） ③法定外看板「対向車注意」の追加設置（イラスト版） ④総合的な信号運用方法の見直し ※対策例：右直分離式信号
					短期 短期 短期 短期 中長期

事故発生状況

H30-R3事故データ(対策完了判定時)

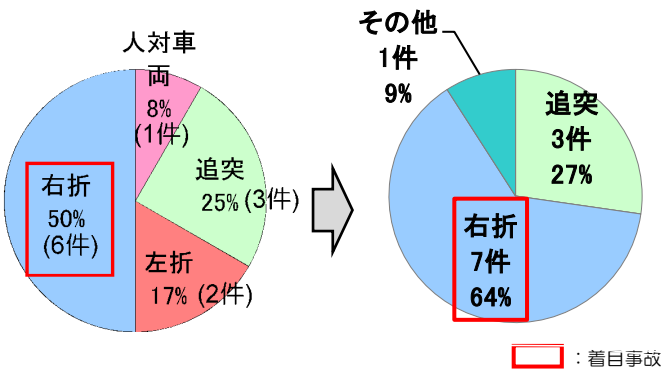
- ・死傷事故件数：11件
- ・該当指標：総事故件数対策後4割以上減少せず

※当該箇所は、H29事故危険箇所として選定。

事故類型

【対策検討時】
H22-H25の
合計事故件数（12件）

【対策完了判定時】
H30-R3の
合計事故件数（11件）



☐：着目事故

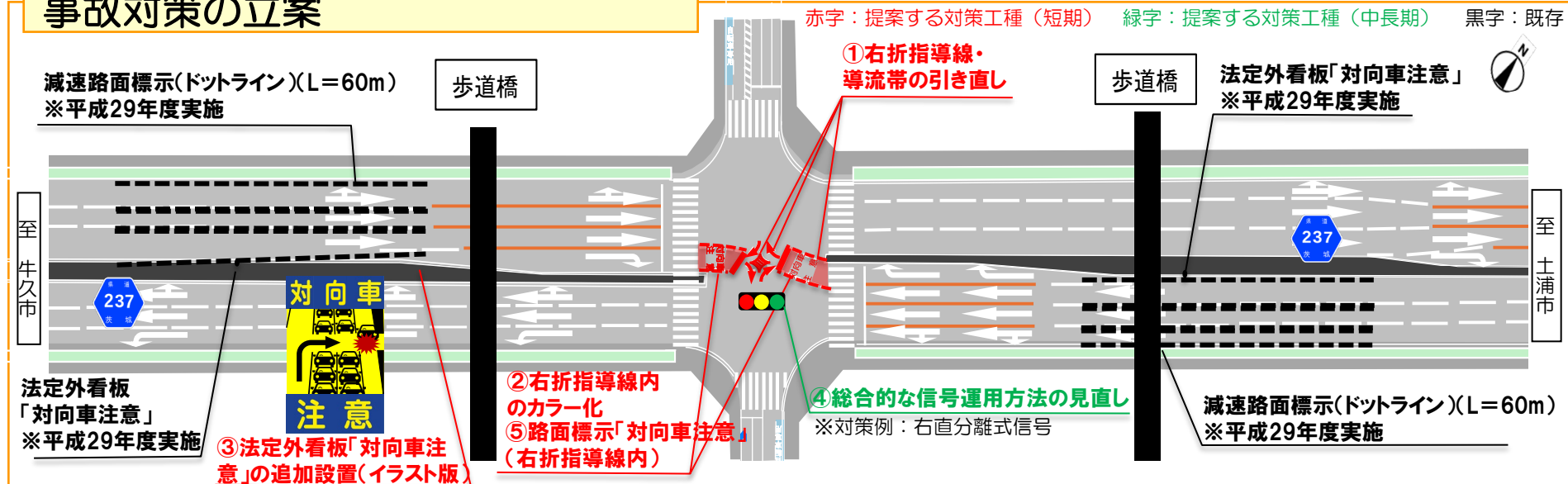
選定の視点

第4次事故危険箇所

抽出基準A

抽出基準B

事故対策の立案



位置図

※事故データ (R1~R4)

図番	区分	管理者	路線名	市町村	箇所名	対策年	総事故件数 (件/4年)			死傷事故率 (件/億台キロ)	選定指標 (件/4年)										対策完了 (卒業) 判定		
							対策前 (選定時)	対策後	4割以上減少		死亡者数	歩行者自転車事故	夜間事故	子供事故	高齢者事故	横断歩行者事故	追突事故	正面衝突事故	工作物衝突事故	二輪車事故		指標該当	
																							300件/億台キロ以上
1	第2期 (事故データ)	県	一般国道118号	那珂市	上新田交差点	H30	8	3	○	145.5	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	なし	○
2	第2期 (事故データ)	県	主要地方道19号	つくば市	研究学園北交差点	H30	9	4	○	123.1	0	3	1	1	1	1	0	0	0	1	なし	○	
3	第2期 (事故データ)	県	主要地方道38号	ひたちなか市	① 金上十字路交差点	H30	8	5	×	287.3	0	2	4	1	1	0	1	0	0	2	なし	×	
4	第2期 (事故データ)	県	一般国道349号	那珂市	額田十字路交差点	H30	9	2	○	263.1	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	なし	○	
5	第2期 (事故データ)	県	主要地方道50号	水戸市	(区間名なし)	H30	15	3	○	61.7	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	なし	○	
6	第2期 (事故データ)	県	一般国道123号	水戸市	台渡里交差点	H30	8	4	○	180.9	0	1	1	0	2	0	2	0	0	0	なし	○	
7	第2期 (事故データ)	県	一般県道144号	小美玉市	(区間名なし)	H30	12	0	○	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	なし	○	
8	第3期 (事故データ)	県	一般国道354号	つくば市	榎戸 (交差点)	H30	10	3	○	97.5	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	なし	○	
9	第3期 (事故データ)	県	一般国道354号	つくば市	上横場東交差点	H30	10	0	○	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	なし	○	
10	第3期 (事故データ)	県	一般国道355号	石岡市	② 柏原 (交差点)	H30	8	3	○	415.4	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	なし	×	
11	第3期 (事故データ)	県	一般国道408号	つくば市	布袋池交差点	H30	12	1	○	29.5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	なし	○	
12	第3期 (事故データ)	県	主要地方道23号	筑西市	房山交差点	H30	8	4	○	191.3	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	なし	○	
13	第3期 (事故データ)	県	主要地方道24号	つくば市	花園 (区間)	H30	6	0	○	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	なし	○	
14	第3期 (事故データ)	県	主要地方道24号	つくば市	つくば駅西交差点	H30	13	1	○	56.1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	なし	○	
15	第3期 (事故データ)	県	主要地方道63号	ひたちなか市	枝川 (区間)	H30	6	0	○	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	なし	○	
16	第3期 (ITデータ)	県	一般国道245号	那珂郡東海村	原子力機構前交差点	H30	4	5	-	150.7	0	0	1	0	1	0	4	0	0	0	なし	○	
17	第4期 (事故データ)	県	一般国道118号	常陸大宮市	鷹巣 (区間)	H30	11	2	○	14.6	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1	なし	○	
18	第4期 (事故データ)	県	一般国道408号	牛久市	岡見交差点	H30	8	1	○	42.7	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	なし	○	
19	第4期 (事故データ)	県	主要地方道23号	筑西市	西方 (区間)	H30	9	3	○	48.0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	なし	○	
20	第4期 (事故データ)	県	主要地方道45号	筑西市	門井 (区間)	H30	10	2	○	110.7	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	なし	○	
21	第4期 (事故データ)	県	一般県道103号	稲敷市	高田 (区間)	H30	9	2	○	30.9	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	なし	○	
22	H29事故危険箇所	県	一般国道355号	石岡市	鹿の子2丁目 (区間)	H30	9	3	○	60.3	0	0	3	0	1	0	2	0	0	2	なし	○	
23	H29事故危険箇所	県	主要地方道14号	筑西市	直井 (区間)	H30	8	1	○	20.4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	なし	○	
24	H29事故危険箇所	県	一般県道357号	下妻市	田下 (区間)	H30	16	3	○	46.9	0	0	2	0	2	0	2	0	0	0	なし	○	

注1) 県管理は総事故件数が8件/4年以上の区間を選定指標確認の対象とする(8件/4年未満の箇所は対象としない)
 注2) 第3期(ITデータ)の箇所はWEBアンケートに基づく選定箇所のため、4割減少の確認の対象としない。
 注3) 対策前は最新の事故データに基づく条件で集計範囲を見直している

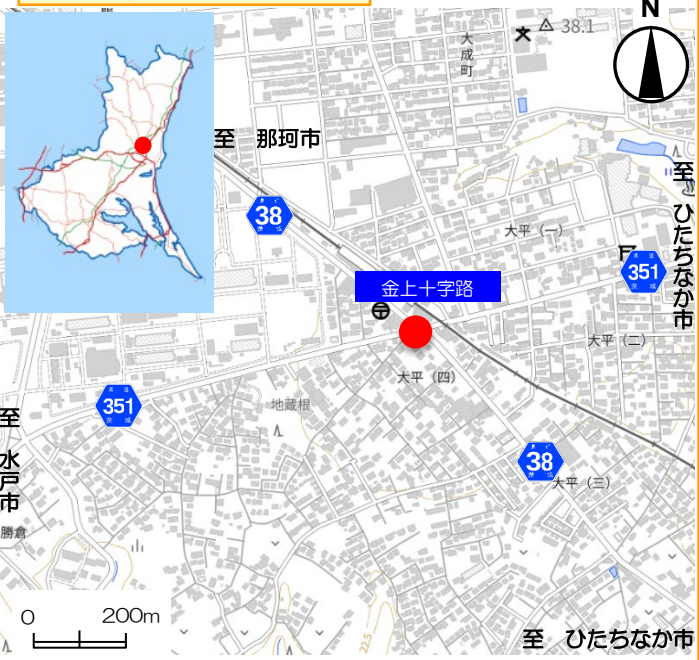
■ : 指標該当 — : 対象外



凡例		
道路種別	供用済	事業中
一般国道直轄	——	- - - - -
一般国道直轄外	——	- - - - -
自動車専用道路	——	- - - - -
主要地方道	——	- - - - -

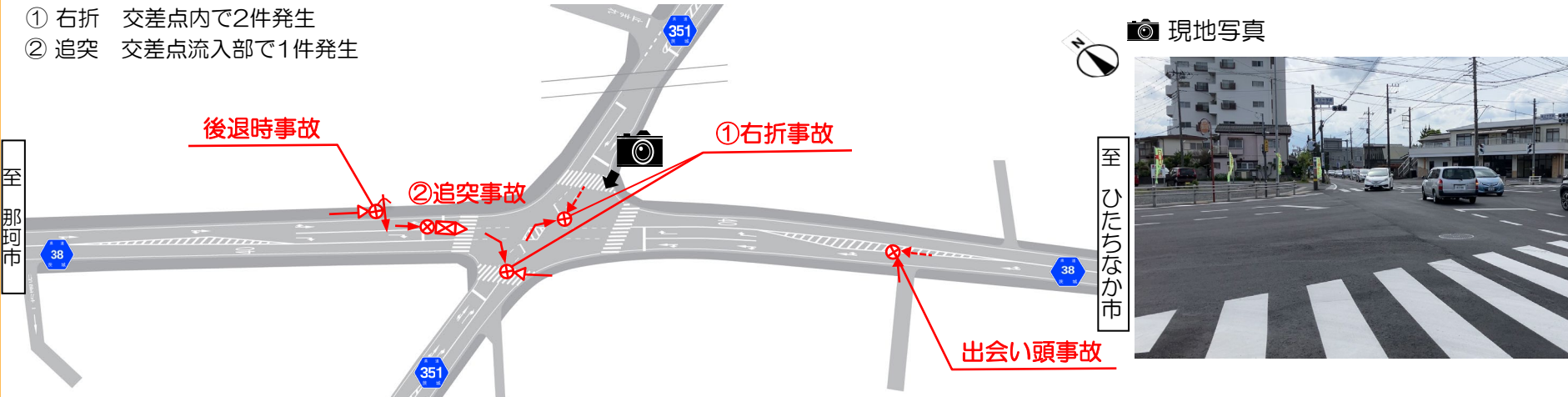
【No.3】 県道 38号 ひたちなか市 金上十字路交差点

位置図



事故発生状況と利用者の声

- ① 右折 交差点内で2件発生
- ② 追突 交差点流入部で1件発生



要因分析と対策方針

※「短期」：道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」：対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

当初の着目事故	実施した対策	新たな着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案※
①右折 ②追突	カラー舗装 路面標示「交差点注意」 減速路面標示（ドットライン）	①右折 ②追突	【県道351号からの右折】交差点が広く、鈍角交差点のため、右折車の走行速度が高い。右折時の停止位置・走行軌跡がばらついている 【県道38号からの右折】交差点が広く、鋭角交差点のため、対向直進車と流出先の横断歩行者の双方を広く確認する必要が生じるため、横断者を見落としやすい。 交差点間距離が長い直線区間の中にある交差点のため、速度超過や漫然運転により停車中や減速中の車両と衝突する。 ※踏切の一時停止により、左折方向の先詰まり発生。	走行位置・停止位置の明確化・注意喚起 速度抑制	①右折指導線内のカラー化 ④路面標示「対向車注意」（右折指導線内） ②減速路面標示（ドットライン）の引き直し ※事故発生箇所の県道38号西側のみ ③路面標示「追突注意」 ※事故発生箇所の県道38号西側のドットライン末尾

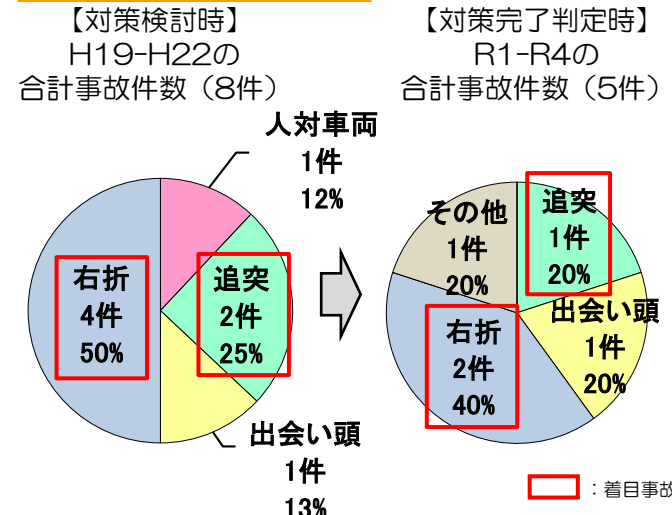
事故発生状況

R1-R4事故データ(対策完了判定時)

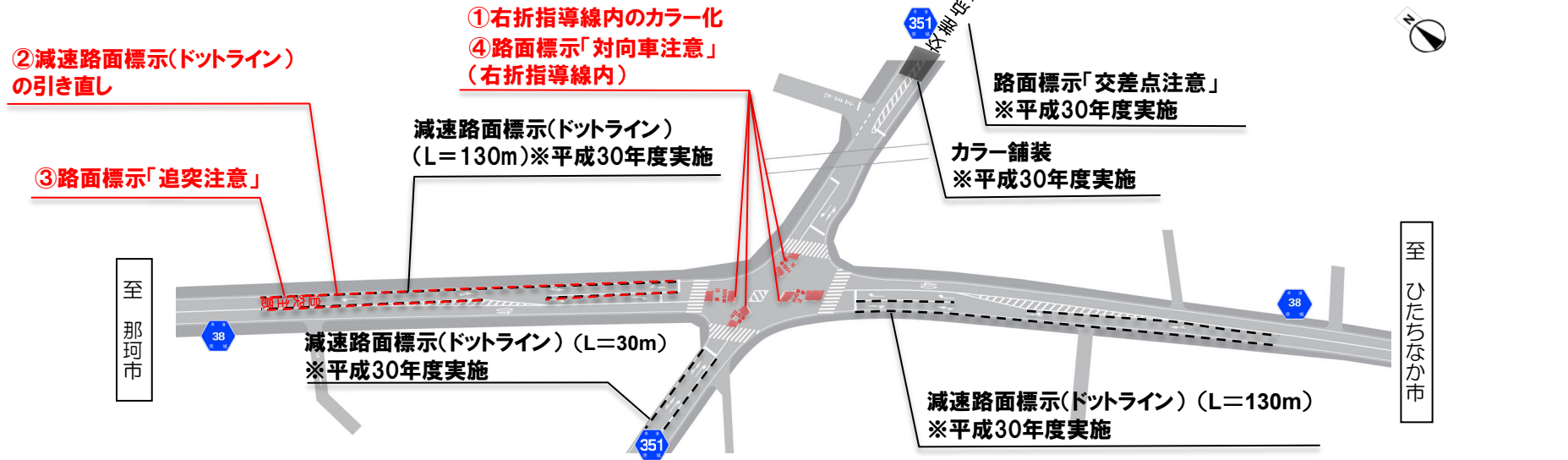
- ・死傷事故件数：5件
- ・該当指標：総事故件数対策後4割以上減少せず

※当該箇所は、第2期(事故データ)として選定。

事故類型



事故対策の立案

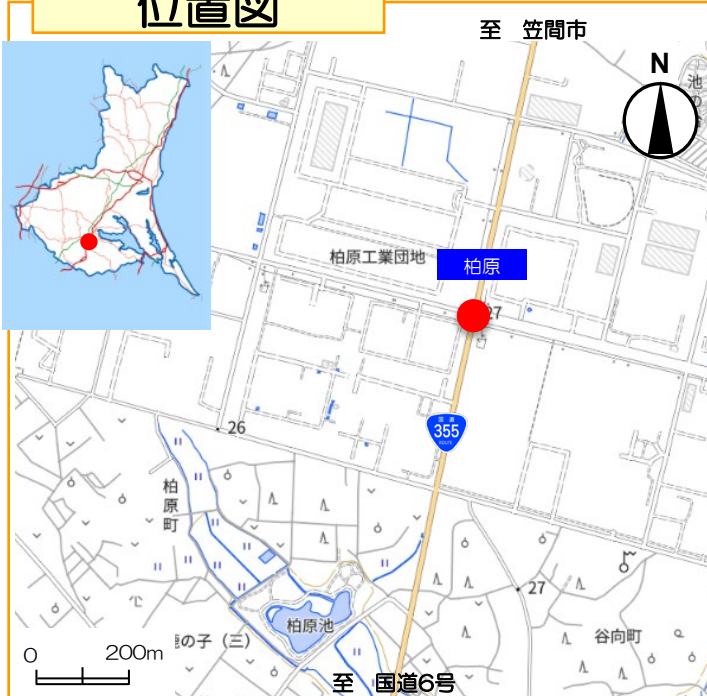


選定の視点

対策効果未発現箇所		
基本指標	地域指標	新たな指標
●(事故率)		

【No.21】一般国道 355号 石岡市 柏原交差点

位置図



事故発生状況

R1-R4事故データ(対策完了判定時)

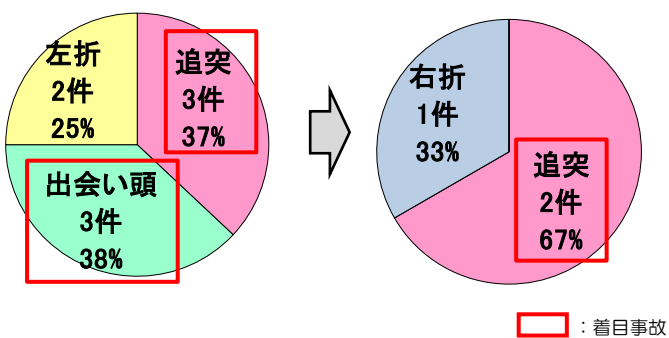
- ・死傷事故件数: 3件
- ・該当指標: 総事故件数対策後4割以上減少せず

※当該箇所は、第3期(事故データ)として選定。

事故類型

【対策検討時】
H21-H24の
合計事故件数 (8件)

【対策完了判定時】
R1-R4の
合計事故件数 (3件)



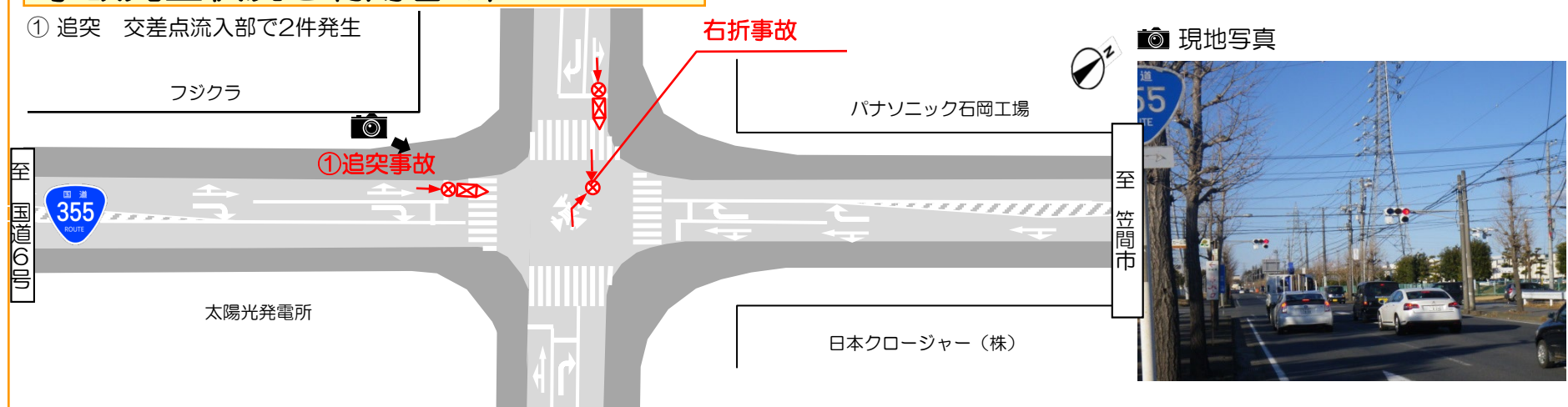
選定の視点

対策効果未発現箇所

基本指標	地域指標	新たな指標
●(事故率)		

事故発生状況と利用者の声

① 追突 交差点流入部で2件発生



要因分析と対策方針

※「短期」: 道路管理者の判断で対策実施可能な対策 「長期」: 対策実施の判断も含めて協議・検討が必要な対策

当初の着目事故	実施した対策	新たな着目事故	要因	対策方針	具体の対策内容案※
①追突	減速路面標示(ドットライン) 路面標示「交差点注意」	①追突	交通容量の不足による渋滞	4車線化 注意喚起	①4車線化(片側2車線+右折車線の延伸) [長期] ③法定外看板「追突注意」の設置 [短期]
②出会い頭					

事故対策の立案

